

請願第4号 小・中学校の特別教室にエアコン設置を求める請願に対する報告書

請願者 福知山市北本町二区159 福天教育会館内
福知山の子どもと教育を考える会（福知山教育ネット）
代表 夜久弘明氏
紹介議員 中村初代議員

1 請願の要旨及び目的

本市では、小中学校の普通教室にはエアコンが設置されてきたが、特別教室においては、夏場は猛暑の中での学習活動となっており、子どもや教員への身体的な負担が大きい。また、広域避難所に指定されている学校の体育館には空調設備がないため、猛暑時には避難者への身体的な負担も大きい。特別教室にエアコンが設置されていれば、一時的に移動して負担を軽減することもできる。

文部科学省が公表している公立小中学校における空調（冷房）設備設置状況によれば、本市の特別教室への設置率は、府内でも極めて低い実態となっている。

については、令和元年12月に「教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願」が採択され、教育環境の整備充実が前進している中、早急に年次計画を明らかにして、小学校・中学校の特別教室にエアコンを設置することを求める。

2 請願の議決理由

本委員会は、当請願に関し12月15日に委員会を開催し、慎重に審査した結果、次の結論に達した。

採択とする討論

- ・普通教室へのエアコン設置は完了したが、子どもたちの健康と学習環境の改善、専科教員の健康を守るため、今度は特別教室へのエアコン設置が急がれる。財源の問題が言われるが、学校統廃合も進み、学校建設費にも一定の区切りがつく。学校施設長寿命化計画が推進されていく中で、特別教室へのエアコン設置についても早急に年次計画を明らかにし、取り組むことを求める本請願に賛同する。

不採択とする討論

- ・普通教室へのエアコン設置は、国の交付金や合併特例債を活用して実現されたものである。現在の本市の財政状況においては、国の財源措置が明確でないことには、特別教室へのエアコン設置はもとより、年次計画を立てることも困難であり、願意には賛同し難い。
- ・学校施設長寿命化計画において、「早急に対応する必要がある」や「広範囲に劣化」と判定された部位が多く、学校施設にある中で、子どもの安心安全を守るためには、まずは建物を安全にすることもひとつの方法であると考え、本請願には賛同しかねる。

採決 賛成少数で不採択

本請願の願意については添いがたく、よって不採択と決した。
以上、報告する。

令和2年12月23日
福知山市議会議員 芦田 眞弘 様

福知山市議会教育厚生委員会
委員長 中嶋 守